

クマ出没注意

6月24日⑩午後3時～3時30分頃、越後湯沢駅地下駐車場付近から城平霊園付近にかけて、クマ（体長100cm程度）1頭が目撃されました。

6月に入り町内各地からクマの目撃情報が寄せられており、クマがまだ周囲に潜んでいる可能性もありますので、十分注意してください。

また、なるべく音のするものを身に着け、特に朝夕は山際に近づかないようにお願いします。



6月の町内目撃情報

| 日 | 時 | 場 所 | 熊 の 特 徴 |
|---------|-------------|--------------------------|---------------|
| 6月 4日⑩ | 8:10 頃 | 上熊野～七谷切間県道 | 体長 70～80cm 程度 |
| 6月 7日⑥ | 17:30 頃 | 上熊野～七谷切間県道 | 体長 70～80cm 程度 |
| 6月 13日③ | 18:10 頃 | 芝原地内 | 体長 100cm 程度 |
| 6月 18日⑩ | 8:30 頃 | 上熊野～七谷切間県道 | 体長 50～60cm 程度 |
| 6月 20日③ | 15:00 頃 | 松川橋付近 | コグマ |
| 6月 21日⑥ | 8:00 頃 | 滝之又集落周辺 | 体長 150cm 程度 |
| 6月 22日⑤ | 12:10 頃 | ノリタ跡地付近 | コグマ |
| 6月 22日⑤ | 14:00 頃 | 中子東橋交差点 | 大きさ不明 |
| 6月 23日④ | 19:00 頃 | 苗場プリンスホテル キャンプサイト | 大きさ不明 |
| 6月 24日⑩ | 7:00 頃 | 松川浄化センター付近 | 体長 50～60cm 程度 |
| 6月 24日⑩ | 15:00～15:30 | 越後湯沢駅地下駐車場 付近から城平霊園付近 | 体長 100cm 程度 |
| 6月 25日⑩ | 10:00 頃 | 岩原高原畑 | 足跡（20cm程度）のみ |

問 湯沢町役場 産業観光部 環境農林課 ☎ 025-788-0291

人身被害を防ぐ3つのポイントは裏面を確認ください

人身被害を防ぐ③つのポイント

① クマに出会わないために 山にクマがいることはあたりまえです

●出沒情報に注意しましょう

予め入山する地域の目撃情報を確認し、クマのいるところには近づかないことが大切です。

●クマの痕跡に気をつけましょう

山中で、糞や足跡、熊棚、熊はぎ等の痕跡を見つけたら、その場を早々に立ち去るなど細心の注意が必要です。

●自分達の存在を知らせましょう

極力複数で行動し、鈴やラジオ等を鳴らし、自分達の存在をアピールしてください。風や雨、川の音等で伝わりにくい場合もあり、過信は禁物です。

●黎明薄暮時は特に気をつけましょう

朝・夕の薄暗い時間帯は、クマの活動が活発です。極力この時間帯を避けて行動してください。

県内では午後2時頃にも人身被害のピークがあり、日中でも周囲への気配りが必要です。

<山林等で作業する皆様へ>

身近な里山でもクマとの不意の遭遇に注意を払う必要があります。入山前のバクチクや作業中にラジオを鳴らす等人の存在を知らせること、たえず周囲の様子に気を配ることが重要です。

また、クマの生息地に頻繁に入る方は、クマ撃退スプレーの携行も検討してください。

クマスプレーは、風向きによっては、発射した本人への影響もあるため、正しく使用ができるように日頃の実習や訓練も重要です。加えて、出合頭の遭遇等対応困難な場合もあるため、過信は禁物です。



(イメージ)

② クマを引き寄せないために クマを誘引するものの徹底的な除去が基本です

●生ゴミ等誘引物は適切に処理しましょう

クマが出沒する原因は、餌の存在です。生ゴミ、不要となった農作物や果実は、人家の周りや農地に放置せず、土に埋めるなど適切に処理してください。

また、柿などの果実は早期に収穫するとともに、利用しない果樹は、可能であれば伐採してください。



●ゴミは持ち帰りましょう

人間の食品またはその臭いなどに馴れさせてはいけません。キャンプや登山、溪流釣りなどで出たゴミ、山野にある墓地のお供え物等は必ず持ち帰ってください。食べ残しの放置等は、クマを引き寄せる大変危険な行為です。

●クマの出沒しにくい環境を整備しましょう

併せて、集落や農地の周辺、川沿い等にクマの潜みやすいヤブや茂みがある場合は、除去すると効果的です。

③ 万一、クマに出会ってしまったら 落ち着いて行動することが大切です

●興奮しない、させないようにしましょう

遠くにいる場合は、そっと立ち去ってください。

近くにいる場合は、急に大声を出したり、ものを投げたりするとクマが興奮して危険です。

●そっと後ずさりしながら離れましょう

クマは逃げるものを追う習性があり、100mを9秒で走る等力ではかきません。まずは、落ち着いて騒がず、走らず、ゆっくり後退してください。

●子連れのカマに注意しましょう

子グマを見ても、決して近づいてはいけません。近くに母グマがいると考えられ、大変危険です。

●クマが襲ってきたら

「死んだふり」は効果がありません。地面に伏せ、ダメージを最小限とするため、両手で頭部や首等急所をしっかりガードし、クマの攻撃をしのぐ方法が有効といわれています。

●集落や市街地にクマが出たしたら

周辺の住民にも知らせ、近づかないよう安全確保を徹底してください。クマの出沒を警察、市町村役場、県の地域振興局へ連絡してください。

